



## Agano La mue

「脱皮」を意味するフランス語「La mue (ラミュ)」。  
伝統をさらに超え、

新たな器を生み出そうとする絶え間ない情熱を  
ブランドロゴで表現しています。

「上野焼」の刻印である「巴(ともえ)」から、  
月や太陽にも見える情熱をイメージした丸い円が  
浮かび上がっていくデザインです。

## ◎上野焼 Agano ware



福岡県福智町に20窯元が点在する「上野焼」は、  
1602年に豊前小倉藩主・細川忠興が李朝陶工・尊楷を招き、  
福智山麓で開窯しました。

利休七哲の一人として当時を代表する大名茶人  
細川忠興が好む格調高い茶陶が「上野焼」の原点です。

また、徳川將軍家の茶道指南役・小堀遠州ゆかりの  
「遠州七窯」の一つとされ、

七窯では唯一、国の伝統的工芸品に指定されています。

藩主の御用窯、藩窯としての歴史を刻みながら、  
時代とともに洗練された伝統を残してきた「上野焼」。

今もおお上野の里では、それぞれの窯元が多彩な技法を駆使し、  
多種多様な趣を創り上げ、陶技を磨き続けています。